

作成	下水道河川局経営管理部	資料
提出	令和5年7月20日	下-1

令和5年度下水道事業会計 予算の概要

1	予 算 総 括 表	1 頁
2	収 支 状 況	2 頁
3	5 年 間 の 傾 向	3 頁
4	業 務 量	4 頁
5	主 要 事 業	5 頁

令和5年7月
札幌市下水道河川局

1 予算総括表

(単位：千円)

区分	項目	収入			項目	支出			収支差引			
		令和5年度予算 A	令和4年度予算 B	差引 A-B		令和5年度予算 C	令和4年度予算 D	差引 C-D	令和5年度予算 E (A-C)	令和4年度予算 F (B-D)	差引 E-F	
当 年 度 分 収 入 及 び 支 出	経 常 収 入	営業収益	39,274,343	39,271,549 (39,962,549)	2,794 (△ 688,206)	営業費用	48,316,354	46,414,012 (48,462,268)	1,902,342 (△ 145,914)			
		下水用 道料	20,396,703	21,098,257	△ 701,554	維持管理費	21,884,546	20,219,404 (22,267,660)	1,665,142 (△ 383,114)			
		一般会計 負担金等	18,016,409	17,557,390 (18,248,390)	459,019 (△ 231,981)	人件費	2,876,507	3,233,252	△ 356,745			
		その他	861,231	615,902	245,329	物件費	19,008,039	16,986,152 (19,034,408)	2,021,887 (△ 26,369)			
						減価償却費等	26,431,808	26,194,608	237,200			
		営業外収益	11,632,578	11,558,410 (11,567,410)	74,168 (65,168)	営業外費用	2,289,422	2,398,406	△ 108,984			
		小計	50,906,921	50,829,959 (51,529,959)	76,962 (△ 623,038)	予備費	30,000	30,000	0			
	特別利益	1,079	1,041	38	特別損失	91,224	91,582	△ 358	271,145	1,987,541 (639,285)	△ 1,716,396 (△ 368,140)	
	計	① 50,908,000	50,831,000 (51,531,000)	77,000 (△ 623,000)	計	② 50,727,000	48,934,000 (50,982,256)	1,793,000 (△ 255,256)	③ 181,000	1,897,000 (548,744)	△ 1,716,000 (△ 367,744)	
	入 及 び 支 出	企業債	17,051,000	16,723,000 (19,511,000)	328,000 (△ 2,460,000)	建設改良費	22,472,000	22,061,000 (26,667,800)	411,000 (△ 4,195,800)	税 抜 後 ↓ ↓ ↓	税 抜 後 ↓ ↓ ↓	税 抜 後 ↓ ↓ ↓
国庫補助金		1,197,000	310,450 (433,000)	886,550 (764,000)	建設事業費	22,383,956	21,977,650 (26,584,450)	406,306 (△ 4,200,494)				
国庫交付金		3,206,000	3,576,400 (5,269,327)	△ 370,400 (△ 2,063,327)	その他	88,044	83,350	4,694				
一般会計補助金		5,969	170,236	△ 164,267	償還金	16,390,000	16,593,000	△ 203,000				
負担金		357,031	546,914	△ 189,883	返還金	70,000	70,000	0				
					予備費	20,000	20,000	0				
計		⑤ 21,817,000	21,327,000 (25,930,477)	490,000 (△ 4,113,477)	計	④ 38,952,000	38,744,000 (43,350,800)	208,000 (△ 4,398,800)	⑥ △ 17,135,000			
当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金 等	15,430,534	15,121,553 (15,119,519)	308,981 (311,015)					15,430,534	15,121,553 (15,119,519)	308,981 (311,015)		
合計	88,155,534	87,279,553 (92,580,996)	875,981 (△ 4,425,462)	合計	89,679,000	87,678,000 (94,333,056)	2,001,000 (△ 4,654,056)	△ 1,523,466	△ 398,447 (△ 1,752,060)	△ 1,125,019 (228,594)		
過 年 度 分 内 部 留 保 資 金	5,435,046	7,187,106	△ 1,752,060					5,435,046	7,187,106	△ 1,752,060		
総 計	93,590,580	94,466,659 (99,768,102)	△ 876,079 (△ 6,177,522)	総 計	89,679,000	87,678,000 (94,333,056)	2,001,000 (△ 4,654,056)	⑦ 3,911,580	6,788,659 (5,435,046)	△ 2,877,079 (△ 1,523,466)		

(注1) 令和4年度予算は、当初予算である。なお、()は令和3年度からの繰越及び補正を含む最終予算である。

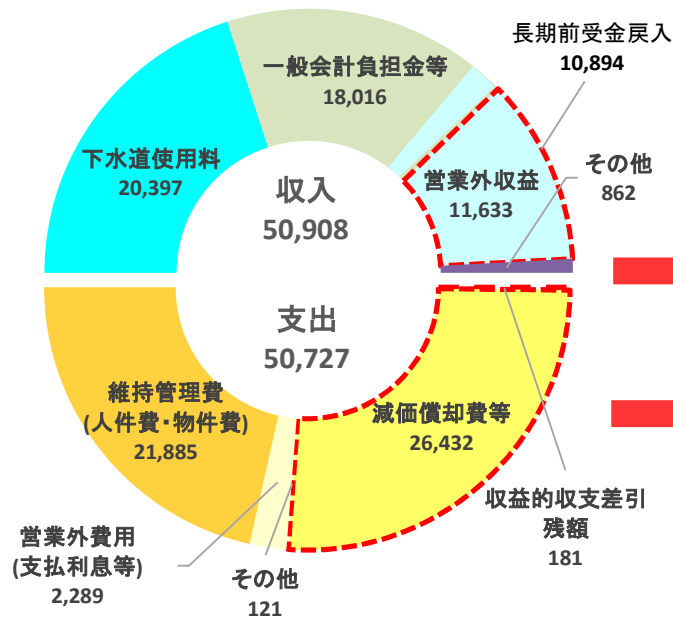
(注2) 令和4年度予算の過年度分内部留保資金は、令和3年度決算置換後の数値である。

2 収支状況

概要

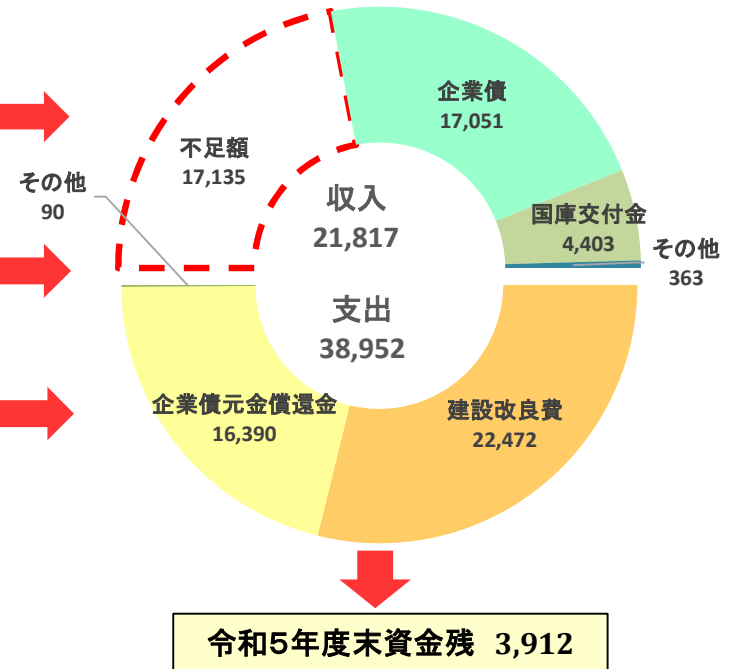
- ・下水道事業会計は施設の維持管理などに関する「収益的収支」と施設の建設などに関する「資本的収支」に分かれています。
 - ・収益的収支については、収入50,908百万円に対し、支出50,727百万円で差引181百万円の残額が生じる見込みです。
 - ・資本的収支については、収入21,817百万円に対し、支出38,952百万円となり差引17,135百万円の不足額が生じる見込みです。
 - ・この不足額については、過年度分内部留保資金、収益的収支差引残額及び当年度分損益勘定留保資金（減価償却費等）等で補填します。
 - ・補填した結果、事業運営に必要な資金は確保できる見込みです。
- ※当年度分損益勘定留保資金とは、現金支出を必要としない費用（減価償却費等）と現金収入を伴わない収益（長期前受金戻入）を相殺した残額のことをいいます。
- ※項目ごとに四捨五入をしているため、合計が一致しない場合があります。

収益的収支



資本的収支

(単位:百万円)



3 5年間の傾向 ～R3までは決算、R4は繰越及び補正予算を含む最終予算である。～

図1 [収益的収入]

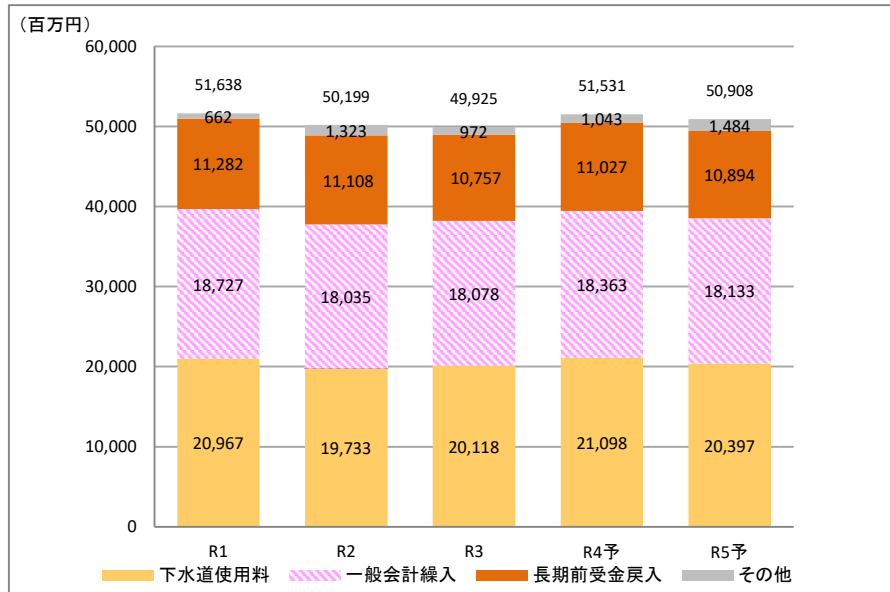


図2 [収益的支出]

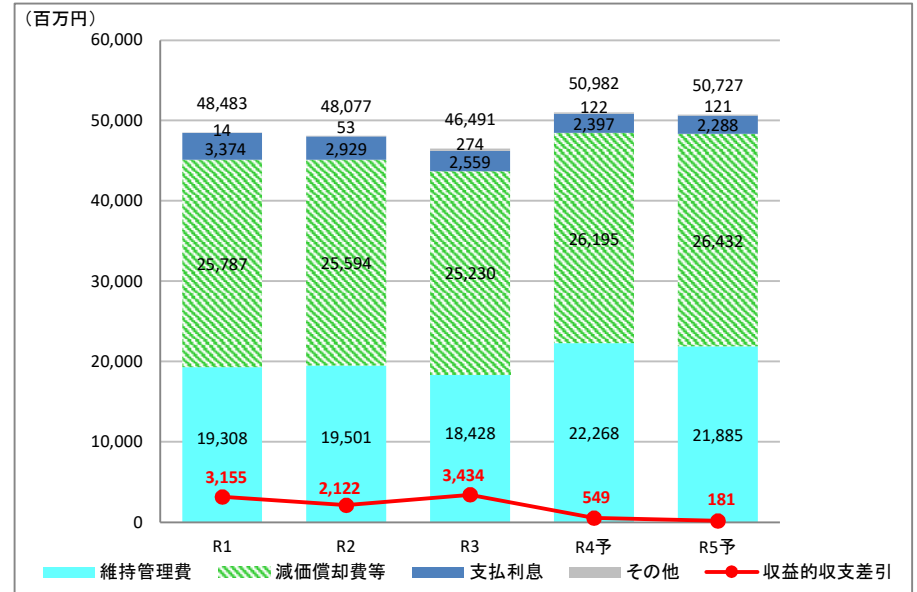


図3 [資本的収入]

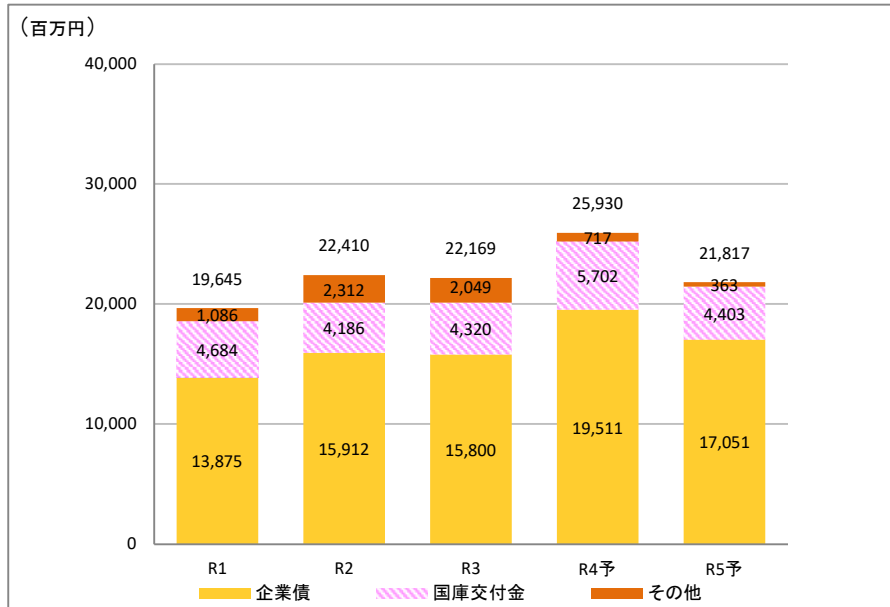
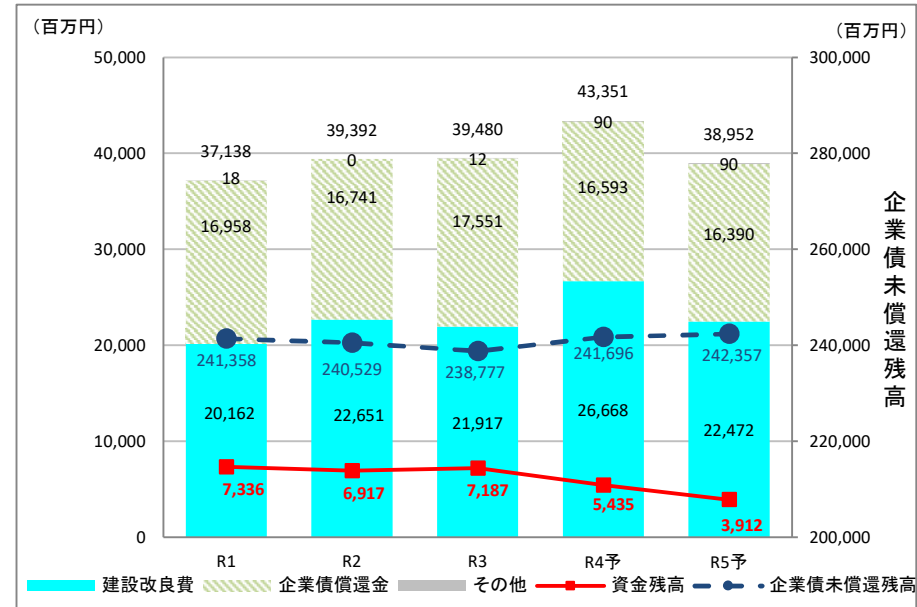


図4 [資本的支出]



4 業務量

区 分				令和5年度	令和4年度		差 引 増 減 △				
				予 算 A	予 算 B	決算見込 C	予算対比		決算見込対比		
							増 減 D (A-B)	増減率 (%) D/B	増 減 E (A-C)	増減率 (%) E/C	
総 人 口		千人	ア	1,972.7	1,973.3	1,973.0	△ 0.6	△ 0.0	△ 0.3	△ 0.0	
下 水 道 普 及 状 況	管 路 総 延 長		km	8,325.4	8,316.3	8,317.0	9.1	0.1	8.4	0.1	
	処 理 面 積		ha	24,817	24,801	24,802	16.0	0.1	15.0	0.1	
	処 理 人 口		千人	イ	1,969.1	1,969.3	1,969.4	△ 0.2	△ 0.0	△ 0.3	△ 0.0
	総 人 口 普 及 率		%	イ/ア	99.8	99.8	99.8	0.0	0.0	0.0	0.0
水 洗 化 普 及 状 況	水 洗 化 可 能 人 口		千人	ウ	1,969.1	1,969.3	1,969.4	△ 0.2	△ 0.0	△ 0.3	△ 0.0
	水 洗 化 人 口		千人	エ	1,967.9	1,967.9	1,968.1	0.0	0.0	△ 0.2	△ 0.0
	水 洗 化 普 及 率		%	エ/ウ	99.9	99.9	99.9	0.0	0.0	0.0	0.0
処 理 水 量 等	年 間 処 理 水 量		千m³		335,697	345,988	338,779	△ 10,291	△ 3.0	△ 3,082	△ 0.9
	晴天日最大処理水量		千m³/日		889.3	930.9	904.1	△ 41.6	△ 4.5	△ 14.8	△ 1.6
	処 理 能 力		千m³/日		1,147.0	1,147.0	1,147.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	処 理 固 形 物 量		t		55,550	55,960	54,990	△ 410.0	△ 0.7	560	1.0
	年 間 有 収 水 量		千m³		198,685	204,202	200,107	△ 5,517	△ 2.7	△ 1,422	△ 0.7

5 主要事業

施設の維持管理に関する業務		施設の建設に関する事業	
総費用	21,885百万円 (4年度当初予算比 1,666百万円増)	総事業費	22,384百万円 (4年度当初予算比 406百万円増)
○管路施設の維持管理	5,120百万円 (23.4%)	○下水道施設の再構築	20,341百万円 (90.9%)
〔施設数〕 管理延長	8,317.0km	〔管路〕	25.8km
マンホール数	216,806か所	老朽管改築等	24.0km
公共ます	443,594か所	既成市街地事業等(新規整備)	1.4km
		他事業関連	0.4km
〔主な費用内訳〕		都心アクセス道路事業に伴う管路の移設	発進立坑
(委託料・修繕費)	(4,431百万円)	〔ポンプ場〕	
管路調査(TVカメラ)	226km	定山溪中継ポンプ場設計(改築)等	2か所
管路点検(目視)	1,663km	〔水再生プラザ等〕	
管路修繕	4,289か所	西部スラッジセンター(改築)等	8か所
○水再生プラザ・ポンプ場等の維持管理	13,468百万円 (61.5%)	○災害に強い下水道の構築	1,881百万円 (8.4%)
〔施設数〕 水再生プラザ	10か所	〔管路〕	1.7km
ポンプ場	16か所	平岸・中の島地区雨水拡充管(雨水対策)	0.9km
汚泥処理施設等	7か所	浸水に弱い地区への対策(雨水対策)	0.8km
		マンホール耐震化工事(地震対策)等	
〔主な費用内訳〕		〔ポンプ場〕	
(委託料) 運転管理・汚泥処理等	(5,698百万円)	耐震診断基本設計(地震対策)等	5か所
(修繕費) 修繕工事等	(2,131百万円)	〔水再生プラザ〕	
(動力費) 電気料金・燃料代金	(3,496百万円)	新川水再生プラザ汚泥ポンプ機械設備(地震対策)	1か所
○その他の経費	3,297百万円 (15.1%)	○公共用水域の水質保全	32百万円 (0.1%)
〔主な費用内訳〕		〔水再生プラザ〕	
(負担金) 下水道使用料徴収業務負担金等	(1,843百万円)	合流改善計画の事後評価に係る調査検討業務	
		○下水道エネルギー・資源の有効利用	130百万円 (0.6%)
		〔管路〕	
		下水熱ロードヒーティング検討業務	
		地域密着型雪処理施設検討業務	
		〔水再生プラザ等〕	
		西部スラッジセンター(廃熱発電設備)	
		東部スラッジセンター(廃熱発電設備)の導入検討業務	

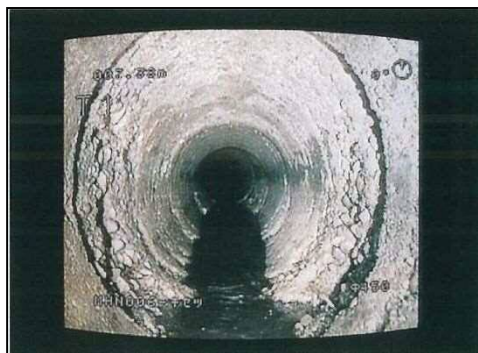
(注) (%)は構成比を示す。

主要事業イメージ図

参考資料

【下水道施設の再構築】 老朽管の改築

【改築前】

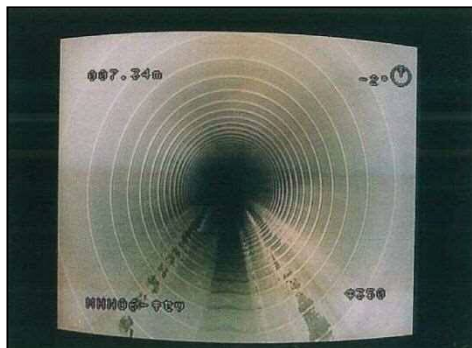


昭和初期に整備した下水管（老朽管）

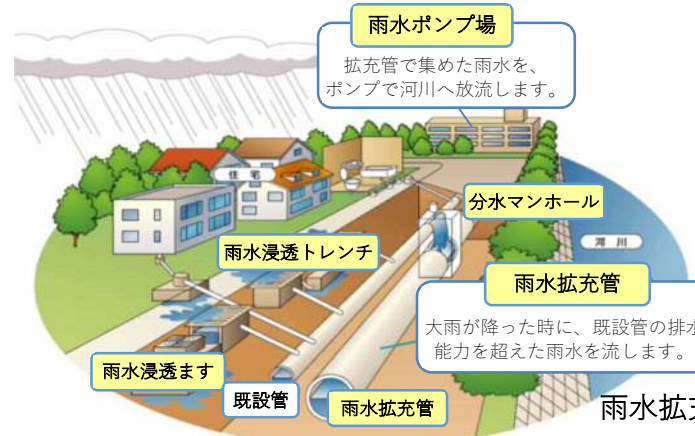


管更生工法による老朽管の改築

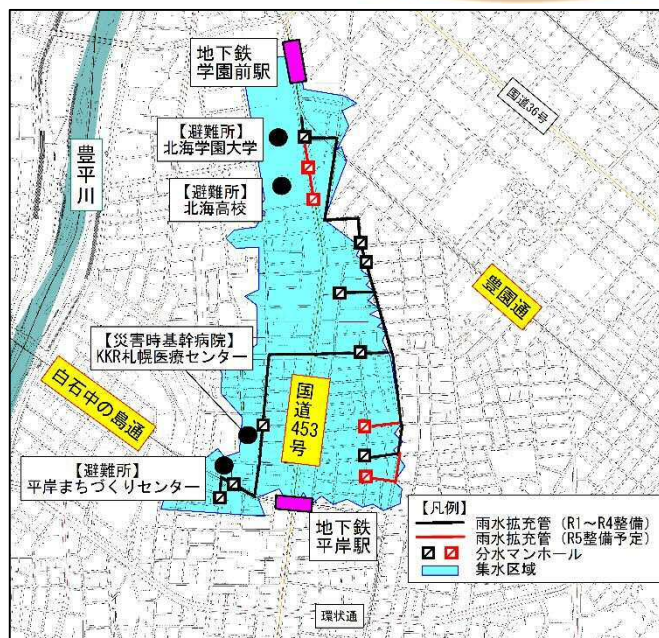
【改築後】



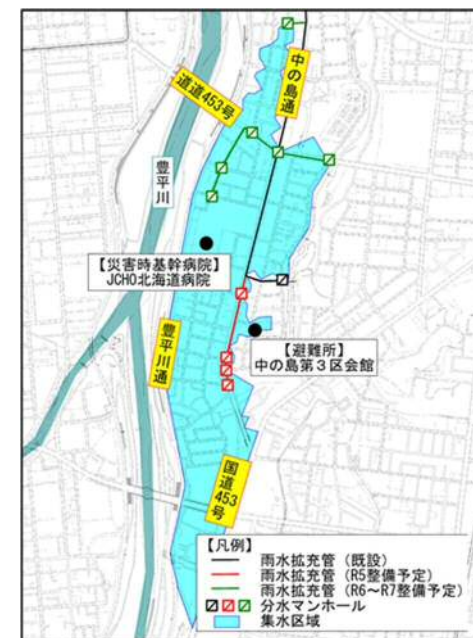
【災害に強い下水道施設の構築(浸水対策)】雨水拡充管



雨水拡充管イメージ図



平岸地区雨水拡充管整備事業
(R5 完了予定)



中の島地区雨水拡充管整備事業
(R5 着手予定)